

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-163402

(43)Date of publication of application: 07.06.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number: 2000-363319

(71)Applicant: PROSEED CORP

(22)Date of filing:

29.11.2000

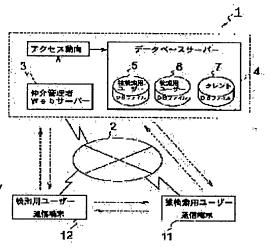
(72)Inventor: KAWAMOTO KENJI

(54) TALENT INTRODUCTION SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a talent introduction system which enables production—side companies to retrieve talents and model in show business and production sides to advertise talents and models.

SOLUTION: A manager has a Web server connected to the Internet and a database server connected to the Web server and the database server is so constituted that a user for retrieval can be retrieved from a database file of users to be retrieved such as show business productions and users for retrieval such as production—side companies and a talent database wherein profile data on talents are recorded so that they can be retrieved according to an attribute.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-163402

(P2002-163402A)

(43)公開日 平成14年6月7日(2002.6.7)

(51) Int.Cl.7	:	識別記号	FI	゙	-マコード(参考)
G06F 17	7/60	144	G06F 17/60	144	5B049
		3 1 4		314	
		3 2 6		3 2 6	
		5 0 4		504	

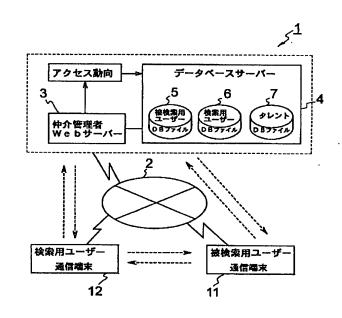
		審査請求	未請求 請求項の数5 OL (全 6 頁)
(21)出願番号	特願2000-363319(P2000-363319)	(71)出願人	500237852 株式会社プロシード
(22)出顧日	平成12年11月29日(2000.11.29)		東京都港区赤坂4-11-18
		(72)発明者	川元 賢司 東京都港区赤坂4丁目10番19号 株式会社 プロシード内
		(74)代理人	100083183 弁理士 西 良久
		F ターム (参	考) 5B049 AA06 BB61 EE02 EE05 FF03 GC04 GC07
	i		

(54) 【発明の名称】 タレント紹介システム

(57)【要約】

【課題】 この発明は、制作サイドの企業は芸能関 係のタレントやモデルの検索ができ、プロダクション側 ではタレントやモデルの宣伝を行うことができるタレン ト紹介システムに関する。

【解決手段】 この発明は、管理者が、インターネット に接続されたWebサーバーと、該Webサーバーに接 続されたデータベースサーバーとを有し、該データベー スサーバーが、芸能プロダクション等の被検索用ユーザ 一および制作サイドの企業等の検索用ユーザーのデータ ベースファイルと、タレントのプロフィールデータを属 性を基に検索可能に記録したタレント用のデータベース ファイルで前記検索用ユーザーが検索可能な構成である ことを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 管理者が、コンピュータ通信ネットワークに接続されたWebサーバーと、該Webサーバーに接続されたデータベースサーバーとを有し、該データベースサーバーが、芸能プロダクション等の被検索用ユーザーおよび制作サイドの企業等の検索用ユーザーのデータベースファイルと、タレントのプロフィールデータを属性を基に検索可能に記録したタレント用のデータベースファイルとを有しており、

被検索用ユーザーのデータベースファイルには登録され た被検索用ユーザーのデータが記録され、

タレント用のデータベースファイルには、前記登録された被検索用ユーザーに所属するタレントのプロフィールデータが記録され、

検索用ユーザーのデータベースファイルには、登録された検索用ユーザーのデータが記録されてなり、

検索用ユーザーは自己の通信端末を用いて前記管理者の Webサーバーに接続し、前記タレントのデータベース ファイルから所望条件のタレントを検索することがで き、

管理者は自己のWebサーバーから、前記被検索用ユーザーの提供するタレントプロモーションデータを検索用ユーザーのデータベースを用いてその全部または一部にメール配信し、または検索用ユーザーの提供するオーディションデータを被検索用ユーザーのデータベースを用いてその全部または一部にメール配信しうることを特徴とするタレント紹介システム。

【請求項2】 検索用ユーザーが、採用条件からなるオーディションデータを管理者のWebサーバーに送り、管理者は、上記オーディションデータを、被検索用ユーザーのデータベースを用いてその全部または一部の被検索用ユーザーの通信端末にメール送信し、

該メールを受けた被検索用ユーザーは、タレント用のデータベースに記録してあるタレントをピックアップして 応募者として自己の通信端末から前記管理者のWebサーバーにメール返信し、

該Webサーバーでは、上記応募者をタレントのデータ ベースファイルから抽出して応募者リストを作成し、

検索用ユーザーは、上記応募者リストを基にタレントの データベースファイルを利用して合格のタレントを決定

前記Webサーバーでは、合否の結果に基づいて応募者の所属する被検索用ユーザーの通信端末に合否結果のメールを一斉送信してなることを特徴とする請求項1に記載のタレント紹介システム。

【請求項3】 被検索用ユーザーは、所属する特定のタレントの特徴データからなるプロモーションデータを管理者のWebサーバーに送り、

管理者は、上記プロモーションデータを検索用ユーザー のデータベースを用いて全部あるいは一部の検索用ユー ザーにメール送信してなることを特徴とする請求項1に 記載のタレント紹介システム。

【請求項4】 検索用ユーザーがタレント用データベースで行ったアクセス履歴を基に、所定の条件で集計したアクセスリポートを作成してなることを特徴とする請求項1から3に記載のいずれかのタレント紹介システム。

【請求項5】 アクセスリポートに基づいて検索用ユーザのアクセス傾向を検索用ユーザのデータベースに記録しておき、該データベースで検出された検索用ユーザーに被検索用ユーザーからのプロモーションデータをメール送信することを特徴とする請求項4に記載のタレント紹介システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、タレントやモデルのプロフィールデータを制作サイドのユーザーに紹介するシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】従来、個人対企業の職業紹介のための仲介システムとしてITを利用したシステムは種々提案されているが、芸能関係のタレントやモデルの場合は、それぞれがプロダクションやモデルクラブ、劇団などに所属しており、制作サイドの企業との間でギャランティの交渉などが個別に行われており、全てが公開される前記職業紹介のための仲介システムには馴染まなかった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】この発明は上記事情に 鑑みて創案されたものであって、その主たる課題は、制 作サイドの企業は芸能関係のタレントやモデルの検索が でき、プロダクション側ではタレントやモデルの宣伝を 行うことができるタレント紹介システムを提供すること にある。

[0004]

【課題を解決するための手段】上記課題を達成するため に、請求項1の留め具の発明では、管理者が、コンピュ ータ通信ネットワークに接続されたWebサーバーと、 該Webサーバーに接続されたデータベースサーバーと を有し、該データベースサーバーが、芸能プロダクショ ン等の被検索用ユーザーおよび制作サイドの企業等の検 索用ユーザーのデータベースファイルと、タレントのプ ロフィールデータを属性を基に検索可能に記録したタレ ント用のデータベースファイルとを有しており、被検索 用ユーザーのデータベースファイルには登録された被検 索用ユーザーのデータが記録され、タレント用のデータ ベースファイルには、前記登録された被検索用ユーザー に所属するタレントのプロフィールデータが記録され、 検索用ユーザーのデータベースファイルには、登録され た検索用ユーザーのデータが記録されてなり、検索用ユ ーザーは自己の通信端末を用いて前記管理者のWebサ ―パ―に接続し、前記タレントのデータベースファイル

から所望条件のタレントを検索することができ、管理者は自己のWebサーバーから、前記被検索用ユーザーの提供するタレントプロモーションデータを検索用ユーザーのデータベースを用いてその全部または一部にメール配信し、または検索用ユーザーの提供するオーディションデータを被検索用ユーザーのデータベースを用いてその全部または一部にメール配信しうる、という技術的手段を講じている。

【0005】ここで、この発明でタレントとは、モデルや歌手、その他芸能活動を行う者(個人やグループ)、および動物や物までも総称する。また、被検索用ユーザーは、芸能プロダクションの他、モデルクラブ、劇団、その他の前記タレントを管理する種々企業や個人を含んでいる。検索用ユーザーは、テレビ局、映画会社、広告代理店、番組制作会社、CM制作会社、スポンサー等、キャスティング事務所、出版社、新聞社、その他の芸能分野で制作を行う種々企業や個人を含んでいる。

【0006】次ぎに、請求項2の発明では、前記検索用 ユーザーが、採用条件からなるオーディションデータを 管理者のWebサーバーに送り、管理者は、上記オーデ ィションデータを、被検索用ユーザーのデータベースを 用いてその全部または一部の被検索用ユーザーの通信端 末にメール送信し、該メールを受けた被検索用ユーザー は、タレント用のデータベースに記録してあるタレント をピックアップして応募者として自己の通信端末から前 記管理者のWebサーバーにメール返信し、該Webサ ーパーでは、上記応募者をタレントのデータベースファ イルから抽出して応募者リストを作成し、検索用ユーザ 一は、上記応募者リストを基にタレントのデータベース ファイルを利用して合格のタレントを決定し、前記We bサーバーでは、合否の結果に基づいて応募者の所属す る被検索用ユーザーの通信端末に合否結果のメールを一 斉送信してなる、という技術的手段を講じている。

【0007】更に、請求項3の発明では、前記被検索用 ユーザーは、所属する特定のタレントの特徴データから なるプロモーションデータを管理者のWebサーバーに 送り、管理者は、上記プロモーションデータを検索用ユ ーザーのデータベースを用いて全部あるいは一部の検索 用ユーザーにメール送信してなる、という技術的手段を 講じている。請求項4の発明では、前記検索用ユーザ-がタレント用データベースで行ったアクセス履歴を基 に、所定の条件で集計したアクセスリポートを作成して なる、という技術的手段を講じている。また、請求項5 の発明では、前記アクセスリポートに基づいて検索用ユ 一ザのアクセス傾向を検索用ユーザのデータベースに記 録しておき、該データベースで検出された検索用ユーザ 一に被検索用ユーザーからのプロモーションデータをメ 一ル送信してなる、という技術的手段を講じている。 [8000]

【発明の実施の形態】以下に、この発明のタレント紹介

システムの好適実施例について図面を参照しながら説明する。タレント紹介システム1は、コンピュータ通信ネットワークの一例としてのインターネット2に接続された管理者のWebサーバー3と、該Webサーバー3に接続されたデータベースサーバー4とを有している。

【0009】上記データベースサーバー4は、芸能プロダクション等の被検索用ユーザーのデータベースファイル5と、制作サイドの企業等の検索用ユーザーのデータベースファイル6と、タレントのプロフィールデータを属性を基に検索可能に記録したタレント用のデータベースファイル7とを有している。

【0010】また、被検索用ユーザーと検索用ユーザーとは、それぞれインターネット2に接続可能なパーソナルコンピュータなどの通信端末11、12を有している。ここで、通信端末11、12は、インターネット2に接続しうるものであればiモード(商品名)などの携帯電話や各種PDA、デジタルTVやWebTV(商品名)等であってもよい。また、被検索用ユーザーや登録されたタレントは、それぞれWebサイトを開設して、後述の管理者のWebサーバーの提供するタレントのプロフィールページを表示したWebページからリンク可能となっていてもよい。

【0011】被検索用ユーザーは、登録申し込み時に、所属形態(芸能プロダクション、モデルクラブ、音楽プロダクション、劇団、個人、その他から選択する)、事務所名、所在地、代表者名、直通電話・FAX番号、HPのURL、資本金、従業員数、担当者名、担当者の携帯電話番号、担当者のEーmailなどのデータを入力し、登録が認められると上記データの内の所定事項が属性として検索可能となり、被検索用ユーザーのデータベースファイル5に記録される。被検索用ユーザーの登録が認められると、被検索用ユーザーは、自己に所属するタレントのプロフィールデータをタレントのデータベースファイル7に記録することができる。

【〇〇12】プロフィールデータは、個人の場合、例えば、芸名、性別、登録ジャンル、生年月日、出身地、身体の各サイズ、血液型、星座などであり、グループの場合、例えばグループ名、登録ジャンル、各メンバー毎の名前、生年月日、星座、血液型、出身地などであり、また、共通するデータとして、PRコメントや活動予定があり、更に芸歴歴として、CM・広告(スポンサー名)においては年月、媒体、商品名・企画名など、TV(番組名)においては年月、局名、配役など、映画・舞台・出版物等では年月、詳細・備考など、その他のデータとして趣味・特技・得意なスポーツ、資格、受賞歴などの特記事項などが記入されて前記属性として検索可能となる。

【0013】これらは、被検索用ユーザーが自ら入力してもよいが、入力代行によって行われてもよい。そして、各タレント毎に、上記プロフィールデータ(テキス

トデータ)と顔写真や姿写真などの画像データとが前記タレントのデータベースファイル7に記録され、前記各項目毎に属性として、あるいは入力された文字をキーワードとして種々の面から検索しうるようになっている。ここで、前記タレントの画像データには肖像権があるので、登録された検索用ユーザー以外は出力できないようにイメージガード(商品名)などのプロテクトソフトで保護されている。

【OO14】次ぎに、検索用ユーザーは、登録申し込み時に、ユーザーの氏名、業種(例えばTV局、広告代理店、CM制作会社、映画会社、出版社、番組制作会社、ラジオ局、新聞社、イベント制作、舞台制作、など)、会社名、所在地、代表者名、電話・FAX番号、HPのURL、従業員数、ユーザーの所属部署名、職種(プロデューサー、ディレクター、キャスティング、カメラマン、編成、宣伝制作、編集者、脚本家、マネージャー、など)、直通電話番号、携帯電話番号、E-mailなどのデータを入力し、登録が認められると上記データが検索用ユーザーのデータペースファイル6に記録される。

【〇〇15】登録された検索用ユーザーは、前記タレントのデータベースファイル7を自由に検索することができる。即ち、検索用ユーザーは、前記Webサーバー3のWebページの検索画面から、前述のように、検索条件を属性から選んで設定する。例えば、検索範囲として「メジャー」「新人」「レッスン生」「エキストラ」などから選び、前記属性の中から性別「女性」で、「登録ジャンル」が「アイドル」「である」とし、出身地が「東京」とし、またキーワードとして「〇メテレビ」と「含まない」を選択して、検索を行う。

【0016】これにより、条件がマッチするタレントが、図2や図4のような索引リスト形式で候補者が表示される。即ち、図2の場合は、各欄には、左側に顔写真21が表示され、右側に芸名22と、所属プロダクション名23が表示されており、「候補に加える」のチェックボックス24と、「詳細を見る」の当該タレントのプロフィールページ(図3参照)へジャンプするためのリンク25とがそれぞれ設けられている。候補者数が多すぎる場合は、この画面(図2参照)で更に、下段に配置された検索条件を選択して絞り込み検索を行うことができ、候補者を適正数まで絞ってもよい。

【0017】図4は、携帯電話のディスプレイに検索結果を表示した場合を例示するものであり、この場合、検索条件として使用できる属性は限定される。またリストされる項目も上記ディスプレイに対応させて限定されており、図示例では検索条件(「俳優」「女性」「年齢13~15才」)が表示されると共に、抽出されたタレントの芸名22と年齢26と所属プロダクション名23が一覧表としてリストアップされる。また、所定の芸名22を選択して「写真表示」させると、図5に示すように

前記芸名22と年齢26と顔写真21の画像とが表示される。

【0018】また、検索用ユーザーは、適宜にタレントを選んでその「詳細を見る」のリンク25をクリックし、当該タレントの全プロフィールデータが表示されたプロフィールページ(図3参照)にジャンプして情報を得ることができる。そして、候補として残す場合には前記リストに戻って「候補に加える」のチェックボックス24をクリックしてチェックマークを入力する。このようにして、候補者としてチェックされたタレントについて再度リストアップすることにより、候補者を更に絞り込むことができる。

【 O O 1 9】検索用ユーザーは、このように絞り込んだタレントに対して、そのプロフィールデータに表示されている担当者または所属プロダクションにメールや携帯電話でコンタクトを取り、出演条件などを個別に交渉することができる。

【0020】タレント紹介システム1においては、このようなタレントのデータベースファイル7を利用して、 制作サイドのオーディションや、タレントのプロモーションを行うことができる点に特徴がある。

【0021】制作サイドの検索用ユーザーがオーディションを行う場合は、まず、採用条件からなるオーディションデータ(例えば、拘束時期やギャランティの額、髪を切ってもよい人など)を記載したオーディションシートを管理者のWebサーバー3に送る。管理者は、上記オーディションシートを、被検索用ユーザーのデータベースファイル5を用いて全部の被検索用ユーザーの通信端末11にメールで一斉送信する。

【0022】該メールを受けた被検索用ユーザーは、タレント用のデータベースに記録してあるタレントをピックアップして応募者として自己の通信端末11から前記管理者のWebサーバー3にメール返信する。該Webサーバー3では、上記応募者をタレントのデータベースファイル7から抽出して応募者リストを前記索引リスト形式で作成し、検索用ユーザーの通信端末12に応募者リストができたことを通知する。

【0023】検索用ユーザーは、通信端末12を用いてWebサーバー3に接続し、Webページ上の上記応募者リストを見て、これを基にタレントのデータベースファイル7を用いて、各応募者の詳細なプロフィールデータを見ながら絞り込み、最終的に合格のタレントを決定する。検索用ユーザーから合格の連絡を受けた管理者は、Webサーバー3から合否の結果に基づいて応募者の所属する被検索用ユーザーの通信端末11に合否結果のメールを一斉送信する。

【 O O 2 4 】これにより、被検索用ユーザーは不合格の 通知を迅速に入手することができる。上記実施例では、 被検索用ユーザーから応募者のデータが管理者側に送ら れる例を示したが、直接に検索用ユーザーの通信端末 1 2に直接送信するものでもよい。この場合は、検索用ユーザーは、各被検索用ユーザーから送られた応募のメールを基に、前記管理者のWebサーバー3に接続し、タレントのデータベースファイルフを用いて自ら応募者のリストを作成し、これを基に前記と同様に絞り込みを行って合格者を決定する構成としてもよい。

【0025】次ぎに、プロダクションの被検索用ユーザーがタレントのプロモーションを行う場合は、まず、所属する特定のタレントの特徴を示すプロモーションデータを記載したプロモーションシートを管理者のWebサーバー3に送る。管理者は、上記プロモーションデータを、検索用ユーザーのデータベースファイル6を用いて全部の検索用ユーザーの通信端末12にメールで一斉送信して被検索用ユーザーに強く印象づけることができる。

【0026】また、例えば前記タレントの属性、例えば登録ジャンルに対応して、検索用ユーザーの属性、例えば業種で絞って検索用ユーザーのデータベースファイル6を検索し、抽出された一定範囲の検索用ユーザーにだけ、前記プロモーションデータをメール配信して、広告効率を高めるようにしてもよい。

【0027】また、管理者のWebサーバー3では、前記検索用ユーザー毎に、タレント用データベースファイル7で行った各検索ユーザーが行った各タレントに対するリストアップの回数や、リストアップされた中で「候補に加える」のクリック回数や、「詳細を見る」のクリック回数を集計して統計的に処理するなどして、これらのアクセス履歴を基に、各タレント毎のアクセス動向を示すアクセスリポートを作成する。

【0028】このアクセスリポートは、被検索用ユーザーに提供して、所属タレントに対する検索用データの動向(例えば、大阪地区の制作会社のクリック数(興味を示す度合い)が多いこと)が分かり、その動向に沿った(例えば、大阪地区向けに)重点的な営業活動を行うなどの効率化を図ることができる。

【0029】更に、上記アクセスリポートを基に、各被検索用ユーザーのアクセス動向を分析し、その結果を属性の1つとして検索用ユーザーのデータベースファイル6に記録しても良い。前述のようにプロモーションデータを配信する際に、当該タレントの傾向にマッチするアクセス動向の検索用ユーザーをデータベースファイル6から抽出し、この抽出された検索用ユーザーのみに前記データを配信し、あるいは配信後に更に被検索用ユーザーがコンタクトを取るなどの無駄の無い営業活動を行うことができるようになる。

【0030】また、プロモーションデータは、Webページのトップページにバナースペースを設けて、そこに表示してもよい。例えば、被検索用ユーザーに所属する

タレントの顔写真を上記パナースペースに貼り付け、クリックでそのタレントのプロフィールデータが表示されたページや前記被検索用ユーザーあるは上記タレント個人のオリジナルのWebページにリンクするように設定するものであってもよい。その他、要するにこの発明の要旨を変更しない範囲で種々設計変更しうること勿論である。

[0031]

【発明の効果】以上述べたように、この発明のタレント紹介システムでは、タレントのプロフィールデータをデータベースファイルとして検索可能とすると共に、タレントの所属する被検索用ユーザーと、制作サイドの検索用ユーザーのそれぞれのデータをデータベースファイルとしたので、メールの配信を利用して効率よくタレントの紹介、即ち、オーディションやプロモーションを行うことができる。また、ギャランティの交渉などは、当事者間(検索用ユーザーと被検索用ユーザー間)でメールにより他に知られない状況で交渉することができる。より、被検索用ユーザーは無駄のない密度の高い活動を行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】タレント紹介システムの基本概念を示すブロック図である。

【図2】検索結果を示す索引リスト形式の一例を示す画面である。

【図3】タレントのプロフィールデータの一例を示す画 面である。

【図4】携帯電話のディスプレイ用の索引リストの一例 を示す画面である。

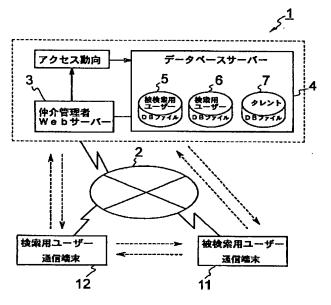
【図5】携帯電話のディスプレイ用のタレントのプロフィールデータの一例を示す画面である。

【符号の説明】

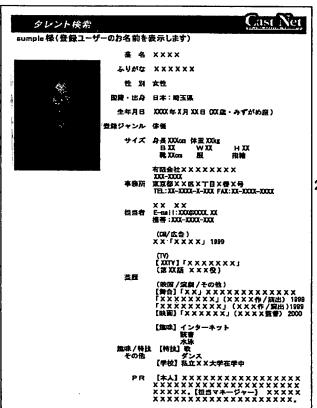
- 1 タレント紹介システム
- 2 インターネット
- 3 管理者のWebサーバー
- 4 データベースサーバー
- 5 被検索用ユーザーのデータベースファイル
- 6 検索用ユーザーのデータベースファイル
- 7 タレントのデータベースファイル
- 11 被検索用ユーザーの通信端末
- 12 検索用ユーザーの通信端末
- 21 顔写真の画像データ
- 2 2 芸名
- 23 所属プロダクション名
- 24 チェックボックス
- 25 リンク

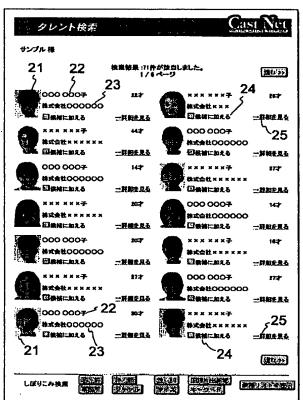
【図1】

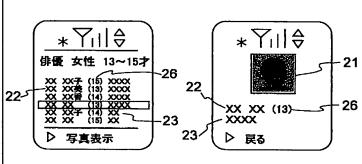




【図3】







【図5】

【図4】